

# 第4回地域福祉計画策定市民会議資料

平成22年1月24日（日曜日）

## 第4回地域福祉計画策定市民会議

日時：平成22年1月24日（日）

午後1時30分～

場所：市役所会議室棟第6会議室

開会

案件

1．地域福祉計画策定に向けての今後の進め方について

2．グループ討議

「地域福祉推進に向けての香芝市の課題の整理について」

3．発表・全体討議

4．その他

閉会

## 地域福祉計画策定市民会議 今後の進め方について

### 1. 平成21年度 「地域福祉計画」策定に向けての課題の整理と計画の基本的方向の検討

回数	日時	場所	テーマ
第3回	H21.12.13(日) PM1:30~	市役所会議室棟 第6会議室	市民の日常生活上の課題について
第4回	H22.1.24(日) PM1:30~	市役所会議室棟 第6会議室	地域福祉推進に向けての課題について
第5回	H22.2.14(日) PM1:30~	総合福祉センター 会議室	課題の整理とその解決に向けての基本的方向について

第5回会議終了後、事務局及び代表者で平成21年度のまとめの作業を予定していますので、各グループ別に代表者1名の選出をお願いします。

### 2. 平成22年度 「地域福祉計画策定委員会」と連携して「地域福祉計画素案」を作成予定

地域福祉計画策定についての市としての決定機関として「地域福祉計画策定委員会」を設置予定。学識経験者・各種団体代表等15名程度で構成予定。

策定委員会の下部組織として、「作業部会」を設置予定。行政とともに計画素案を策定。作業部会員には、策定委員会委員及び市民会議委員代表を中心に構成。

市民会議は、計画策定に向けて、策定委員会（特に作業部会）と連携をとった形で進めていく。

## 第4回地域福祉計画策定市民会議の進め方

テーマ 「地域福祉推進に向けての香芝市の課題の整理について」

### 1. 地域福祉の基本目標

住み慣れた地域社会の中で、家族・近隣の人々・知人・友人などとの社会関係を保ち、自らの能力を最大限発揮し、誰もが自分らしく、誇りをもって、家族およびまちの一員として、普通の生活（暮らし）を送ることができるような状態を創っていくこと。

### 2. 検討の視点

地域福祉の基本目標を達成していくために、香芝市において、何が必要か？不足をしているのか？どのような仕組みを構築していく必要があるか？

前回の討議結果を踏まえて、「地域福祉推進」という視点を重視して、課題の整理を行っていく。

#### 福祉サービスについての課題

（市民にとって、福祉サービスを安心して適切に受けていくためには何が必要か？）

医療体制、緊急医療体制、総合病院

総合福祉センターの利用

福祉に関する情報提供

子育て支援

高齢者福祉

障害福祉

福祉施設の整備

福祉人材（専門的人材）の育成

#### 地域福祉社会の構築に向けての課題

（助け合い・支え合う地域福祉社会の実現のためには、何が必要か？）

市民のボランティア活動

自治会活動について

住民相互のコミュニケーション

気軽に相談できる場所

人権尊重

市民の交流の場所・イベントのあり方  
ひとり暮らしの高齢者

福祉のまちづくりについての課題

( 市民が日常生活を過ごしていくうえにおいて、暮らしやすい都市環境が整っているか? )

防災安全対策  
交通安全  
外出・移動  
都市としてのインフラ整備  
施設のバリアフリー  
公共施設整備  
香芝市の魅力づくり

健康でいきいきと過ごしていくための課題

( 市民が日常生活において、生きがいを感じて過ごしていくためには? )

就労の場  
生きがい対策  
介護予防、健康づくり

参考 地域福祉計画に位置づけるとされている項目

地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項

- ・ 地域における福祉サービスの目標の提示
- ・ 目標達成のための戦略
- ・ 利用者の権利擁護

地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項

- ・ 複雑多様化した生活課題を解決するため、社会福祉を目的とする多様なサービスの振興、参入促進及びこれらと公的サービスの連携による公私協働の実現

- ・ 福祉、保健、医療と生活に関連する他分野との連携方策

地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項

- ・ 地域住民、ボランティア団体、NPO 法人等の社会福祉活動への支援
- ・ 住民等による問題関心の共有化への動機付けと意識の向上、地域福祉推進への主体的参加の促進
- ・ 地域福祉を推進する人材の養成

## 第4回地域福祉計画策定市民会議のグループ討議の進め方

第4回会議では、第3回会議の結果を踏まえて、「地域福祉の推進」のための課題の整理を、解決に向けての方策についても視野に入れて行います。  
議論の開始にあたって、前回と同様、各グループ別に司会者と発表者を決めてください。

### 1. 第3回会議の整理

第3回会議での議論結果を「地域福祉の推進」のための課題ということで、4つのテーマ別に分類をしています。まずは、「地域福祉」という視点に立って、再度、香芝市の課題・問題点について議論していただきます。

前回の他のグループの討議結果等も確認をしたうえで、香芝市の地域福祉推進のための課題について検討してみてください。

### 2. 課題の整理

こちらで分類をした4つのテーマ別に香芝市の課題・問題点また長所をご記入ください。

「課題の整理」としてはありますが、地域福祉推進のための政策を検討していくうえにおいては、市の特徴・長所も併せて考えてみる必要があります。したがって、今回は、「課題」という言葉にかかわらず、「地域福祉推進のための長所」という観点もご検討ください。

前回の内容と重複をしても構いませんが、できるだけ違う視点での意見をお願いします。

### 3. 課題の集約

各テーマごとに意見を集約していただき、香芝市の課題と特徴を集約し、それへの対応方針を言葉で表してください。

4つのテーマ別に数点程度に集約していただきますようお願いします。

文書の例示は、下記のとおりです。それぞれのテーマ別に「課題 評価 対応策」という形で簡潔にまとめてください。

例：福祉サービス

「今後の高齢社会の進展を考えると、施設が不足しており、対策が必要。」

「他市と比較してまちが若い。今後も子どもが生き生きと育つ環境づくりが必要。」

例：地域福祉社会の構築

「近隣の関係が希薄化しており、隣近所関係を再構築していく必要」

「地区によっては、隣近所の助け合いが活発に行われており、これを全市域に拡大していく必要」